

平成21年度 第1回豊田市スポーツ振興審議会 会議録

【日 時】 平成21年7月21日(火) 午後1時30分～3時30分

【場 所】 豊田市役所 教育委員会議室

【出席者】 (委員) 小幡 銀伸 ((財)豊田市体育協会 会長) 《会 長》
鈴村 幸雄 (豊田市体育指導委員協議会 会長) 《副会長》
岩月 富士雄 ((社)豊田市身障協会 理事)
狩野 正人 (トヨタ自動車 人事部)
北村 幸子 (豊田市女性スポーツ団体協議会 会長)
柴田 泰典 (豊田市健康づくり協議会 会長)
手嶋 道雄 (豊田市スポーツ少年団 本部長)
平林 栄子 (スポーツ指導員)
八木 征司 (豊田市区長会 理事)
(事務局) 加藤 満正(教育次長) 幸村 的美(教育委員会調整監)
梅村 孝志(文化・スポーツ担当専門監)
山崎 隆弘(スポーツ課課長) 柴田 康宏(スポーツ課副主幹)
坂井 京子(スポーツ課副主幹) 大嶋 守 (スポーツ課係長)
熊谷 明典(スポーツ課係長) 大橋 史幸(スポーツ課係長)

【傍聴人】 0人

【次 第】 1 委嘱状交付
2 教育委員会あいさつ
3 委員自己紹介
4 会長あいさつ
5 議題
(1) 市民意識調査の結果に対する考察及び新プランに向けた課題について
(2) 新プラン検討部会について
(3) 平成20年度重点目標取組実績の評価について

【議事等の摘要】

教育委員会あいさつ

ご承知のように平成21年度予算は厳しく、スポーツ課においても2億2千万円余の減額となっている。この状況は、22、23年度も続く見込みである。

今回の委嘱期間において、新・生涯スポーツプランの策定についてご審議いただくが、スポーツから元気を発信できるようなプランにしたいと考えているので、忌憚のない意見をお願いしたい。

会長あいさつ

日本人の平均寿命が伸び、今後ますます高齢化率の増加が見込まれる中、元気で長生きできる環境づくりが必要であり、新プランにおいては、幅広く健康についても捉えていきたいと考えている。みなさんのご協力、ご支援をお願いしたい。

議事

事務局：資料に基づき説明（資料１）

委員：アンケートの実施方法等について教えてほしい。

事務局：平成２１年１月２１日から２月３日にかけて、６，００８人の方にアンケートを郵送で配布し、回収率は４８．１％であった。

委員：成人の週１回以上のスポーツ実施率について、他の自治体の状況はどうか。

事務局：他の自治体の状況については、現在情報がないが、データを入手し、報告する。

会長：１年に３回の審議会だけでなく、必要な情報については、委員のみなさんに提供していただくようお願いしたい。

委員：みるスポーツにおける課題として、市民ニーズの高いプロスポーツの誘致とあるが、みるスポーツの目標とするところは、感動を与えることにより、市民のスポーツへの動機づけを行うことであり、これはアマスポーツでもよいのでは。

事務局：委員のご指摘のとおりであり、身近なスポーツの観戦についても推進していきたいと考えている。

委員：子どもの体力が低下している。幼少年期において、多様なスポーツを経験できるような取り組みが必要である。

事務局：子どもの体力低下については、新プランのするスポーツにおける重点テーマの一つであると考えており、これは、学校体育だけでなく、地域、家庭の連携が必要であると考えている。

委員：高齢者に対する施策も重要であり、いつでも、どこでも、一人でも体を動かせるようなプログラムの提供が必要である。

委員：スポーツ指導者不足の問題にも取り組んでいく必要がある。

委員：障がい者はスポーツの経験のない人が多いが、実際にスポーツをしてみると、スポーツから得られるものはたくさんある。ただ、スポーツに関する情報が少ないため、啓発を図る必要がある。

委員：今後も事業所として、市のスポーツ施策に協力していきたいと考えている。

委員：地区総合型スポーツクラブの推進がなかなか難しいと聞いている。指導者、経営等について議論し、新プランにおいて位置づけをすべきである。

会長：豊田市は、スポーツに関して、ハード面、また中京大学、トヨタ自動車が立地するなどいろいろな面で恵まれている。この恵まれた環境を活かしたプランを策定するとともに、プランに基づいた施策を評価できる仕組みづくりが重要である。

事務局：資料に基づき説明（資料２）

事務局：資料に基づき説明(資料3)

会 長：スポーツ課の平成20年度重点目標の取組実績の評価について、みなさんのご意見を総括すると、スポーツクラブについては、人材、施設の不足、地域ごとの事情等から思うように進んでおらず、やや不十分である。また、施設整備については、広域型スポーツ施設を始めとして、高い成果を得ているとのことであった。これらを勘案し、審議会としては、「B」の「成果を得ている」の評価としたい。

以上 平成21年度 第1回豊田市スポーツ振興審議会終了